

資料番号	3
------	---

令和4年12月6日
課名 土木建築局技術企画課
担当者 課長 木村
内線 3852

災害復旧事業等の進捗状況について

1 要旨・目的

平成30年7月豪雨災害以降に発生した公共土木施設の災害復旧事業等について、進捗状況と見通し等を報告する。

2 現状・背景

平成30年7月豪雨災害以降に発生した災害からの復旧・復興については、優先順位をつけながら、被災された住民の皆様の日常が一日も早く回復するよう取り組んでいる。

3 概要

(1) 対象者

被災された県民・事業者等

(2) 事業内容及び進捗状況

ア 災害復旧事業

平成30年7月から令和3年の間に被災した公共土木施設3,942箇所のうち、改良復旧事業等により実施する箇所を除いた3,901箇所の令和4年11月末時点における進捗状況は、表1のとおりである。

表1 災害復旧事業の事業内容及び進捗状況

(単位：箇所)

	災害復旧事業被災箇所数（査定決定ベース）(A)				
		改良復旧事業等を除く (B)			
			契約済 (C)		率 (D) / (B)
			完成 (D)		
平成30年災	2,550	2,523	2,523	2,360	94%
令和元年災	93	93	93	72	77%
令和2年災	348	347	336	202	58%
令和3年災	951	938	506	143	15%
計	3,942	3,901	3,458	2,777	71%

表2 事務所別の進捗状況

(単位：箇所)

事務所	年災	全体	発注済		契約済		完成	
西部	全体	835	615		605		496	
	H30災	462	462		462		429	
	R元災	32	32		32		18	
	R2災	52	47		46		23	
	R3災	289	74		65		26	
呉	全体	241	240		240		197	
	H30災	219	219		219		185	
	R元災	0	0		0		0	
	R2災	5	5		5		4	
	R3災	17	16		16		8	
廿日市	全体	28	28		28		27	
	H30災	11	11		11		11	
	R元災	5	5		5		5	
	R2災	2	2		2		2	
	R3災	10	10		10		9	
安芸太田	全体	203	158		158		87	
	H30災	29	29		29		29	
	R元災	34	34		34		34	
	R2災	17	17		17		15	
	R3災	123	78		78		9	
東広島	全体	773	676		667		499	
	H30災	515	515		515		440	
	R元災	15	15		15		8	
	R2災	42	40		39		21	
	R3災	201	106		98		30	
東部	全体	551	551		551		522	
	H30災	450	450		450		450	
	R元災	5	5		5		5	
	R2災	53	53		53		46	
	R3災	43	43		43		21	
三原	全体	650	624		623		518	
	H30災	457	457		457		454	
	R元災	1	1		1		1	
	R2災	35	35		35		28	
	R3災	157	131		130		35	
北部	全体	241	233		233		183	
	H30災	141	141		141		141	
	R元災	0	0		0		0	
	R2災	46	46		46		38	
	R3災	54	46		46		4	
庄原	全体	376	354		350		245	
	H30災	236	236		236		218	
	R元災	1	1		1		1	
	R2災	95	95		93		25	
	R3災	44	22		20		1	
広島水道	全体	3	3		3		3	
	H30災	3	3		3		3	
合計	全体	3,901	3,482	89%	3,458	89%	2,777	71%
	H30災	2,523	2,523	100%	2,523	100%	2,360	94%
	R元災	93	93	100%	93	100%	72	77%
	R2災	347	340	98%	336	97%	202	58%
	R3災	938	526	56%	506	54%	143	15%

イ 改良復旧事業

平成 30 年 7 月豪雨災害においては、呉環状線、沼田川及びその支川、三篠川、ひよき川で、令和 2 年災害においては、棕梨川で改良復旧事業に取り組んでおり、令和 4 年 11 月末時点における進捗状況は、表 3 のとおりである。

なお、令和 3 年豪雨改良復旧プロジェクトに係る箇所は除く。

表 3 改良復旧事業の進捗状況

年 災	区 分	事業名	進捗状況（予定を含む）			完了目標
			用地	工事（工事数量に対する割合）		
				契約	完了	
H30	道路	主要地方道 呉環状線 【災害関連事業】	境界立会：100% 用地取得：95% (工事施工承諾 含み 100%)	護岸工：100% 法面工：100% 橋梁下部工：100% 橋梁上部工：100% 舗装工：100%	護岸工：94% 法面工：100% 橋梁下部工：100% 橋梁上部工：100% 舗装工：1%	令和 4 年度中
	河川	沼田川及び その支川 【河川激甚災害対策 特別緊急事業】	境界立会：100% 用地取得：100%	護岸工：96% 掘削工：100% 築堤工：100% 堰改築工：100%	護岸工：63% 掘削工：95% 築堤工：100% 堰改築工：24%	令和 4 年度中
		三篠川 【災害復旧助成事業】	境界立会：99% 用地取得：87%	護岸工：73%	護岸工：51%	令和 5 年度中
	砂防	ひよき川 【災害関連事業】	境界立会：100% 用地取得：100%	溪流保全工：100% 橋梁工：100%	溪流保全工：74% 橋梁工：37%	令和 4 年度中
R2	河川	棕梨川 【災害関連事業】	境界立会：100% 用地取得：100%	護岸工：87%	護岸工：8%	令和 5 年度中

(3) 予算（国庫）

今年度執行事業費は次のとおり。

災害復旧事業（H30～R 3）	：	44,231 百万円
改良復旧事業 【呉環状線】	：	220 百万円
" 【三篠川】	：	7,158 百万円
" 【沼田川】	：	1,894 百万円
" 【ひよき川】	：	59 百万円
" 【棕梨川】	：	97 百万円

※予算は令和 4 年度事故繰越、明許繰越、当初予算の合計

(4) その他

令和4年に発生した公共土木施設災害については、表4のとおり。

なお、台風第14号にかかる災害査定については12月5日から8日までの第4次・第5次査定で終了する予定。

表4 令和4年災害の発生状況

(単位：千円)

災 害 (発 生 日)	区分	県		市 町 (広島市を除く)		合 計		備 考
		箇所	金 額	箇所	金 額	箇所	金 額	
7月豪雨 (7月16日～19日)	河川	4	36,846	8	53,129	12	89,975	査定 決定額
	道路	-	-	32	175,413	32	175,413	
	小計	4	36,846	40	228,542	44	265,388	
8月豪雨 (8月31日～9月2日)	道路	-	-	4	19,165	4	19,165	査定 決定額
	小計	-	-	4	19,165	4	19,165	
台風第14号 (9月18日～20日)	河川	34	913,233	11	105,857	45	1,019,090	国への 災害 申請額
	砂防	24	425,305	-	-	24	425,305	
	道路	14	656,920	13	141,634	27	798,554	
	小計	72	1,995,458	24	247,491	96	2,242,949	
合 計		76	2,032,304	68	495,198	144	2,527,502	

※公共土木施設災害復旧事業の採択要件：1箇所の工事の費用が県120万円以上、市町60万円以上。

※国への災害報告時点の箇所数及び金額のため、災害査定により今後変動する可能性がある。

※災害査定では、公共土木施設の管理者の国庫負担申請を受け、被災現場等において、査定官（国土交通省）、立会官（財務省）、申請者（県・市町）の三者合意により、復旧の範囲、工法及び金額が決定される。

(5) 今後の対応

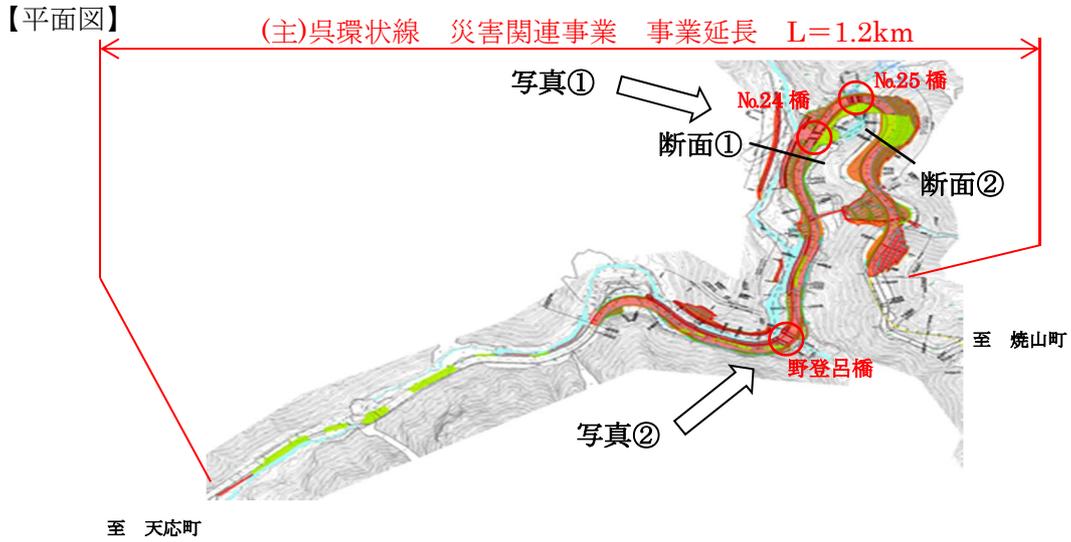
災害復旧事業については、実施状況の把握や適切な工程管理などを事務所と連携して行いながら、着実な事業進捗を図る。

(参考 改良復旧事業の進捗状況の詳細)

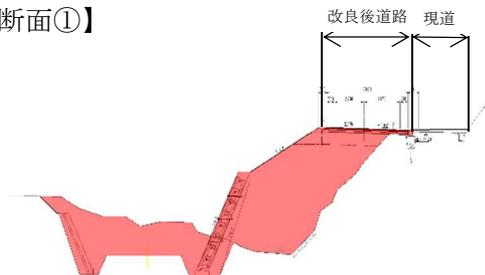
(1) 主要地方道 呉環状線 災害関連事業

主要地方道呉環状線は、残る道路附属物や舗装工事等について、令和4年度中の完成を目指し事業執行を図る。

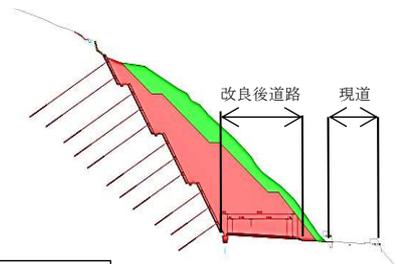
《主要地方道 呉環状線【災害関連事業】の進捗状況》



【断面①】



【断面②】



写真①道路附属物工施工状況



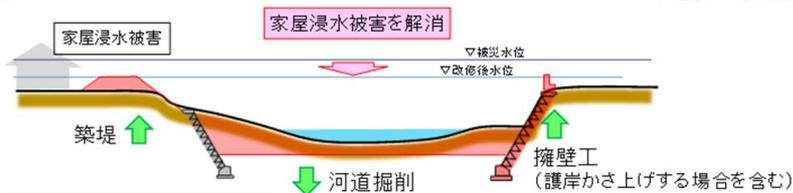
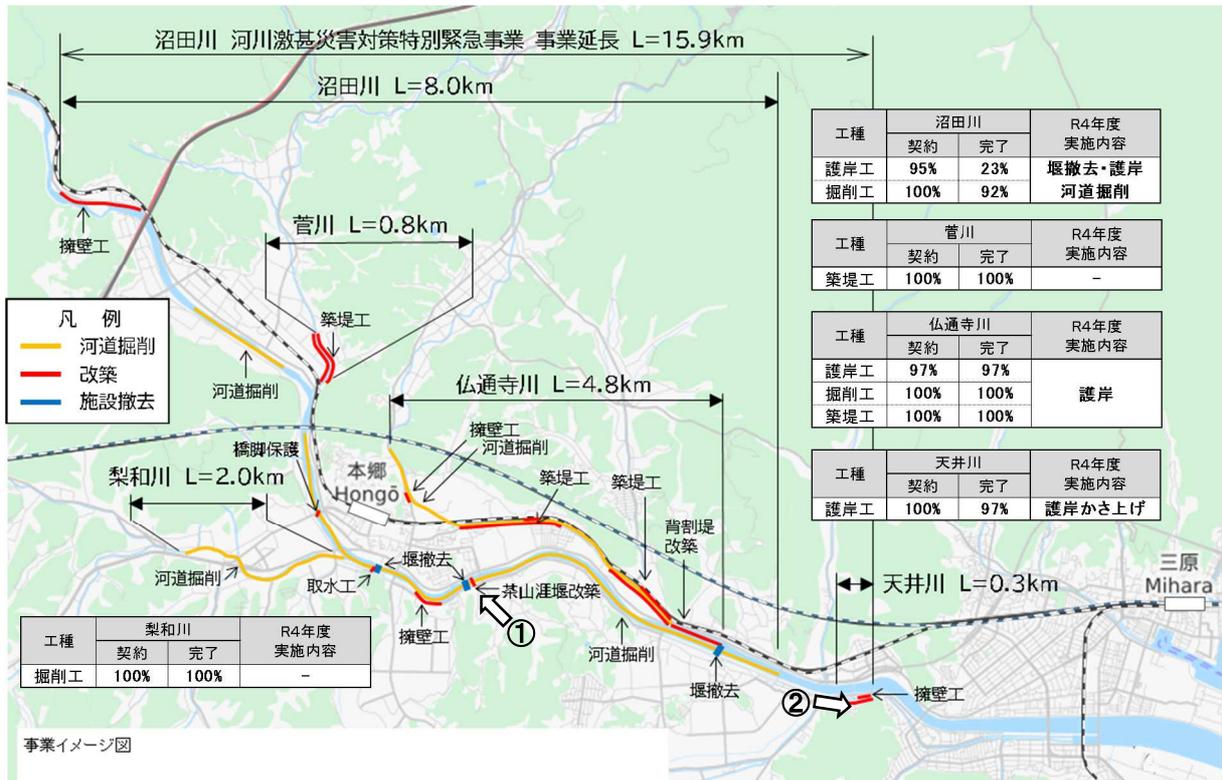
写真②舗装工施工状況



(2) 沼田川及びその支川 河川激甚災害対策特別緊急事業

沼田川本川では堰の撤去や護岸整備，支川の天井川では護岸のかさ上げ，仏通寺川では護岸整備を進めており，引き続き，各工区の適切な工程管理等を行い，令和4年度中の完成を目指し事業執行を図る。

《沼田川【河川激甚災害対策特別緊急事業】の進捗状況》



①沼田川（堰改築状況）



②天井川（擁壁工施工状況）



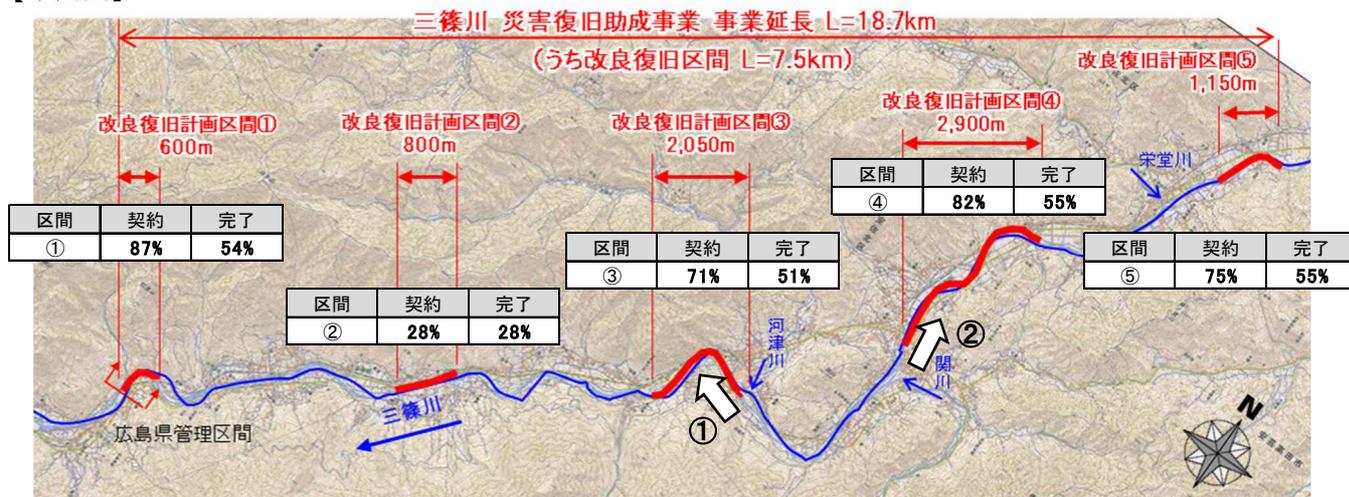
(3) 三篠川 災害復旧助成事業

三篠川については、改良復旧を予定している全5区間において、用地取得を進めるとともに、築堤・護岸整備や河道拡幅、河道掘削などの工事を順次進めており、令和4年11月末で護岸工が約5割完了している。

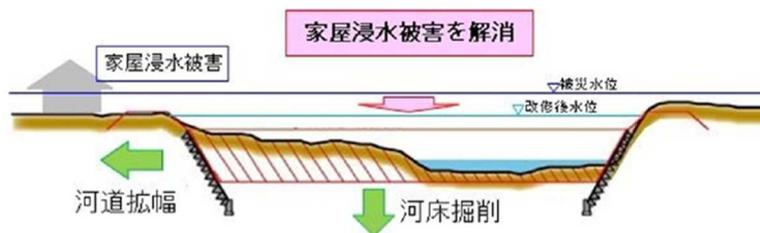
引き続き、関係者に丁寧な説明を行うとともに、適切に工程管理等を行い、計画的に事業執行を図る。

《三篠川【災害復旧助成事業】の進捗状況》

【平面図】



事業イメージ図

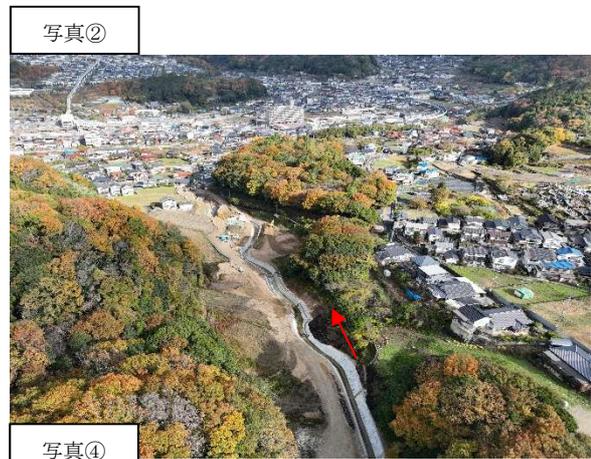
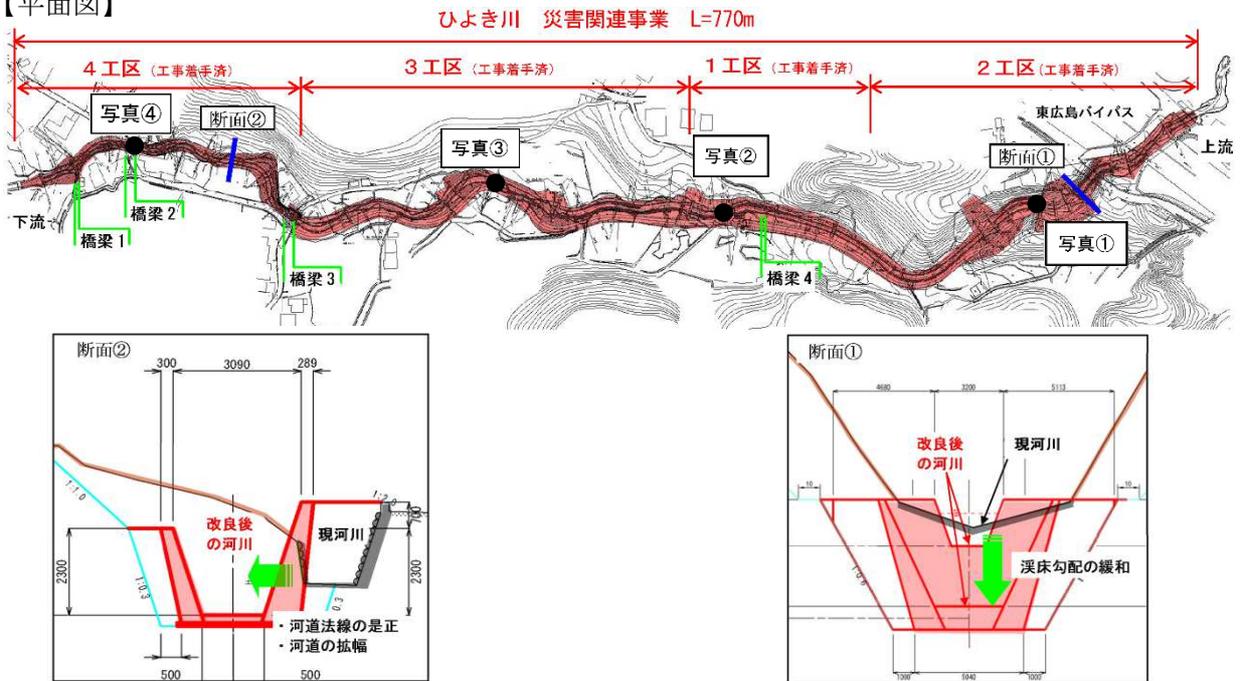


(4) ひよき川 砂防施設災害関連事業

ひよき川については、他地域からの施工業者に加え、他県の下請け業者も活用しながら、溪流保全工や橋梁の工事を順次進めており、引き続き、各工区の適切な工程管理等を行い、令和4年度中の完成を目指し事業執行を図る。

《ひよき川【災害関連事業】の進捗状況》

【平面図】



(5) 棕梨川 災害関連事業

棕梨川については、下流から河道拡幅を進めており、現在、橋梁の上部工や護岸工事を実施している。

引き続き、適切な工程管理等を行い、令和5年度中の完成を目指し事業執行を図る。

《棕梨川【災害関連事業】の進捗状況》

【平面図】

